

# 平成29年度 第66回仙台市中学校総合体育大会弓道競技

- 1 日 時 平成29年6月11日(日) 9:30～(競技開始10:00)
- 2 場 所 仙台市青葉体育館・仙台市武道館(仙台市青葉区堤町1-1-5 022-217-1191)
- 3 競技種目及び種目種別  
近的競技(36cm霰的 距離28m)  
男子の部・女子の部 団体競技・個人競技

## 4 競技方法

(1) 競技は全て3人立・2射場(計6人立)で行う。

<団体戦>…1チームの編成人数は3名とする。ただし、やむを得ない場合は2名でも団体と認める。各人立射により3立ち12射、チーム36射を行い、総的中数により順位を決定する。同中の場合には射詰競射によって順位を決定する。

<個人戦>…団体戦出場者はこれを兼ねる。個人戦のみの出場も認める。

各人立射により3立ち12射を行い、最高の中者から順位を決定する。同中の場合は、優勝決定戦については射詰競射、その他については遠近競射によって順位を決定する。ただし、当該順位の該当選手が7名を越える場合は、一度各自1本の競射を行ったうえで、遠近競射を行い順位を決定する。なお、団体戦の予選がこれを兼ねる。

(2) 使用用具・器具

弓:グラスファイバー、カーボン、竹(並寸および伸寸)

矢:近的矢(竹、カーボン、ジュラルミン)

碟

胸当て(女子のみ)

## 5 競技日程<予定>

○6月11日(日)

- |       |                                  |
|-------|----------------------------------|
| 8:00  | 開場、会場準備                          |
| 9:00  | 競技役員・監督会議                        |
| 9:30  | 開会式                              |
| 10:00 | 競技開始                             |
|       | 午前の部                             |
|       | 女子の部団体戦・個人戦一回目(4射) <10:00~10:30> |
|       | 男子の部団体戦・個人戦一回目(4射) <10:30~11:00> |
|       | 女子の部団体戦・個人戦二回目(4射) <11:00~11:30> |
|       | 男子の部団体戦・個人戦二回目(4射) <11:30~12:00> |
|       | 昼食休憩 <12:00~13:00>               |
|       | 午後の部                             |
|       | 女子の部団体戦・個人戦三回目(4射) <13:00~13:30> |
|       | 男子の部団体戦・個人戦三回目(4射) <13:30~14:00> |
|       | 決勝戦                              |
|       | 女子・男子個人戦                         |
|       | 女子・男子団体戦                         |
| 16:00 | 後かたづけ                            |
| 17:00 | 完全退館                             |

## 6 競技規則

全日本弓道連盟「弓道競技規則」を準用する。あわせて、宮城県中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項を競技細則とする。

## 7 表彰

団体戦 男女別、上位3位までを表彰する。(優勝チームには個人賞状も授与する)

個人戦 男女別、上位6位までを表彰する。

## 8 仙台市中学校体育連盟弓道専門部申し合わせ事項

(1) 選手交代

選手の交代は認めない。選手名簿提出後、けがまたはやむを得ない理由で参加できなくなった場合は、登録されていない選手の補充を認める。申し出は、当日の監督会議の場で受け付ける。

(2) 決定戦(射詰め)での矢返し

矢返しは4矢が終わるごとに行い、1本ごとの矢返しは認めない。必ず予備矢を用意すること。

(3) 服装

服装は弓道着、袴、白足袋を着用することを原則とする。体操着の場合は、行射の妨げにならないように注意すること。

ハチマキを使用する場合は肩の長さまでとする。

女子の髪は、行射の妨げにならないように束ねること。

中体連弓道専門部で準備したゼッケンを右腰につけて出場すること。ただし、学校独自のゼッケンを着用する場合は、所定のゼッケンの妨げにならないようにすること。ただし、応援や控え室では、当日の天気や気温に応じた服装とする。

(4) 召集について

服装・弓具点検のため、控えは第2控えまでとする。第2控えから第1控え移動時までにはそろわない選手は、その立ちに限り失格とする。

(5) 競技時間

競技は進行係の「始め」の合図により本座において始まり、最後の射手の離れで終わる。制限時間は『会一打ち起こし』の間合いで、6分00秒以内とし、5分30秒の予鈴で進行係が同時打ち起こしを促す。(制限時間を越えた場合でも無効とはしない。)

この場合、前者を追い越して射たものは、個人の記録としては有効であるが、団体の記録としては無効とする。

ただし、決勝戦に限り制限時間を超えて発射されたもの及び前者を追い越して発射されたものは、すべて無効とする。

(6) かけ声

射場内でのかけ声や助言は禁止する。応援は「ヨシ」の一声のみとする。

(7) 進行について

全て男女別の進行とする。

進行係は射場審判の役割も兼ねる。

※危険な行射と判断される行為があった場合には、それ以降の行射の中止等を指示することがある。

(8) その他

○競技中に的中の判定等に疑問点が生じた場合は、矢を抜く前に介添えの選手が手をあげ、進行の先生に申告することを認める。

○フラッシュ撮影の禁止を応援の保護者にも徹底させること。

○選手・応援の生徒ともに、安全には十分配慮すること。

○会場でのゴミは、すべて持ち帰りとする。

9 競技役員(案)

競技委員長	富岡 豊嘉 (学院中)
競技副委員長	下川 杏奈 (広瀬中)
総務	東海林 仁 (広瀬中)
進行	富岡 豊嘉 (学院中)
召集	東海林 仁 (広瀬中)
記録・表彰	櫻井 睦子 (広瀬中)
看的	黒澤 佑司 (学院中)
矢取り	広瀬中学校弓道部員
救護	( )

10 式次第および役割分担(案)

開会式

進行・東海林 仁

- 1) 開式宣言 競技委員長 富岡 豊嘉
- 2) 拝礼(東北学院中学校 生徒)
- 3) 優勝杯返還 男子 団体:東北学院中Aチーム  
女子 団体:広瀬中学校Bチーム  
男子 個人:岩淵 政哉(学院中)  
女子 個人:田中 涼(広瀬中)
- 4) 大会会長挨拶 弓道専門部長 数本 芳行校長
- 5) 競技場の注意 競技委員長 富岡 豊嘉
- 6) 選手代表宣言 東北学院中学校 \_\_\_\_\_ 選手
- 7) 閉式宣言 競技委員長 富岡 豊嘉
- 8) 競技開始 大会進行

閉会式

進行・東海林 仁

- 1) 開式宣言 競技委員長 富岡 豊嘉
- 2) 成績表彰 下川 杏奈
- 3) 表彰 大会会長(介添 櫻井)
- 4) 講評 競技委員長 富岡 豊嘉
- 5) 拝礼(広瀬中学校 生徒)
- 6) 閉式宣言 競技委員長 富岡 豊嘉